

参加条件

1 適応症例

1. 切除不能進行再発大腸癌で、5-フルオロウラシル(5-FU)、塩酸イリノテカン(CPT-11)、オキサリプラチン(L-OHP)、分子標的薬を含む標準化学療法が前治療としてすでに施行され、そのいずれに対しても不応となっていること。あるいは有害事象を含む何らかの理由によりこれらの治療を受けることができず、これらの治療が困難な場合。
2. Performance status 0~1
3. 年齢は20歳以上の患者。
4. RECIST ガイドラインに必ずしも準拠しないが、治療前にCT/MRIを含む画像検査などで原発あるいは転移巣の存在を確認できること。
5. 前治療(手術、化学療法、放射線療法、温熱療法、他の免疫療法など)から4週間以上経過していること。
6. 3ヶ月以上の生命予後が見込めること
7. 骨髄機能(白血球数2000以上、血小板5万以上)、肝機能(GOT 150以下、GPT 150以下、T-bil 3.0以下)、腎機能(Cr 3.0以下)が保たれていること
8. HLA-A*2402を有すること(HLAのタイピング検査は当院で実施します。)
9. 治療内容を理解し、本人の同意を文書で得られること

2 除外症例

1. 妊婦
2. 授乳中の女性(授乳を中止)
3. 妊娠の意思のある患者(試験期間中は男女共に適切な避妊をする)
4. 制御困難な活動性感染症を持つ
5. 試験中に以下の薬剤を投与する必要性があるもの
副腎ステロイド剤の全身投与、免疫抑制剤の全身投与
(非ステロイド性消炎鎮痛剤は使用を認めるが、薬剤名と使用量を記録すること。)
6. 医師、責任医師が不適と認めたもの